

乾式オフィス製紙機（ペーパーラボ）の導入について

環境部

平成30年 1月19日
 環境部 環境政策課 企画経理係
 （課長）鈴木 英昭（担当）高野 雅彦
 電話：026-235-7169（直通）
 026-232-0111（代表）内線2715
 F A X：026-235-7491
 E-mail：kankyo@pref.nagano.lg.jp

■ペーパーラボの概要

○水を使わず紙を生産

（通常の紙の生産では紙1枚当たりコップ1杯の水を使用）

○1時間当たり720枚の紙を生産

○県庁内で紙を循環（環境負荷の低減、セキュリティの向上）

■長野県における活用方法

○環境教育

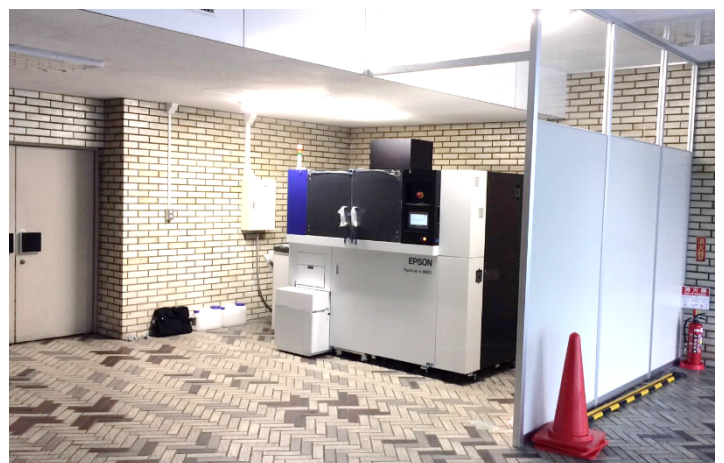
- ・小学生の県庁見学（年間約14,000人）
- ・来庁者に対する公開・実演

○再生紙の活用による環境先進県の発信

- ・名刺用紙（年間約100万枚）
- ・メモ帳作成（県庁見学の記念品）

■設置場所

県庁議会棟 講堂入口横

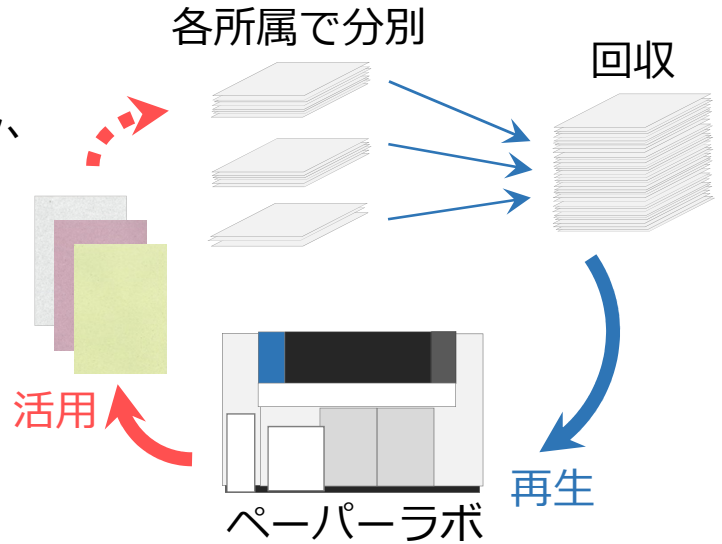


■導入スケジュール

平成30年 1月15日～ 設置工事
 2月 6日 稼働開始
 （稼働式 13:15～）

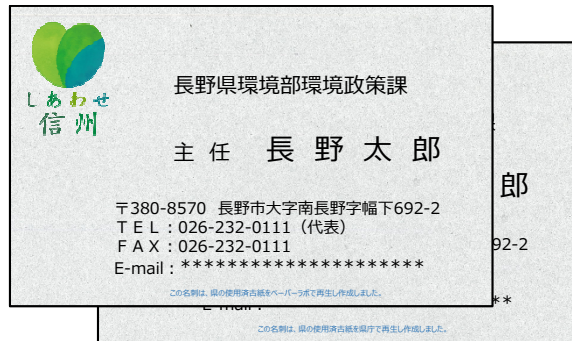
■運用方法

古紙を各所属で分別後、回収し、ペーパーラボで再生、利活用



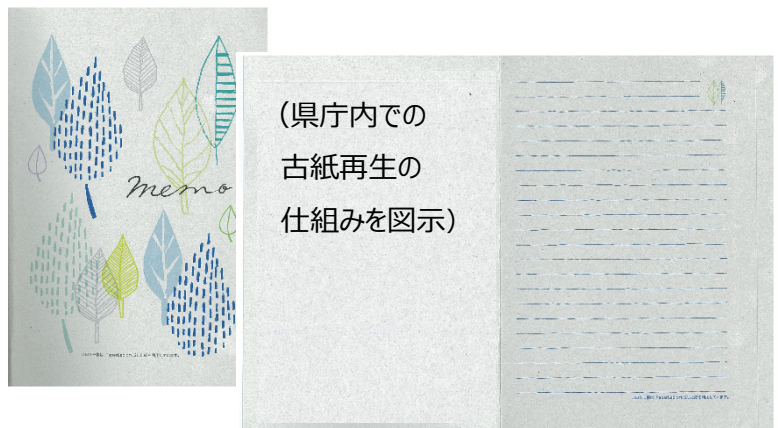
■活用例

○名刺



○メモ帳

県庁見学の記念として、小学生等に配布



○コピー用紙

チラシ、申請用紙等として活用

